

形埜小の教育 6つのキーワード「K・A・T・A・N・O」



Knowledge(学力)
主体的に学び、確かな学力を
もつ子どもを育てる

Autonomy(自律)
深い考えをもち、自律的に
学び続ける子どもを育てる

Teamwork(チームワーク)
学区、学校、家庭、子どもが
一体となる「TEAM かたの」

Affection(愛情)
「人・もの・こと」に対し
愛情豊かな子どもを育てる

Nature(自然)
豊かな自然の中で
生き生きと学ぶ子どもを育てる

Outreach(届ける)
自分の考えや思い、願いを
発信できる子どもを育てる

校訓 「 健やか 仲よく 考える 」

身体も心もたかましい子

思いやりをもった優しい子

深く考え学び続ける子

◆2024年度 本校の目指す子どもの姿

「自分・友達の思いや考えを大切に人・もの・ことに関わり、自己実現ができる子ども」

- ・自分の考えを明確にもつとともに、他者の考えをよく聞き、理解しようとする。
- ・他者に伝えたい自分の考えを、自身の言葉（感性）で伝えることができる。
- ・他者とのかかわりを通して、自身のよりよい姿について考え、実現に向けて行動できる。

■12年・34年・56年の
合同体育授業

- 水泳検定 ■各種検定
- 運動会の演技、競技
- 形小ロードレース
- まっすぐチャレンジ活動
- クラブ活動の充実
◇日近太鼓・フラダンス
- 部活動の充実(3年生以上)
- 相手を笑顔にする挨拶
校外…地域の方々に
校内…児童どうし、教職員

■「チーム学習」の充実
→心理的安全性の担保

- 異学年交流
◇縦割り班活動
- 読書の充実
- 自主活動(係・委員会等)
- 特別の教科・道徳
- 全校音楽
- 木の芽学習・体験活動
- FBC 花壇づくり(56年目)
- 地域の方々との交流
- 相手を笑顔にする挨拶

■チーム学習(CRS/振り返り)

- 個別最適な学びの実現
◇ICT活用、教育のDX化
- 多様な表現の機会の保障
◇プレゼンテーション
◇映像制作(KWN) など

【木の芽学習】

- ～特色ある活動・学習 SDGs～
- 動物飼育・食農教育
- ササユリ保護活動(25年目)
- 乙川水質検査(32年目)
- 間伐体験 ■学校川調査
- 形埜の豊かな自然を再認識
- 形埜の宝・守る人
「自分たちにできること」

◆2024年度 形埜小学校の教育重点努力目標

- ① 主体的・対話的で深い学びのある授業づくり
- ② 体験・表現を重視した学習活動の展開
- ③ 正しい知識に基づいた、健やかな体づくり

